

課題名	銘木類に関する情報収集及び増殖方法の開発について				
指示・自主区分	林野庁	開発期間	昭和60年度～H6年度	担当	経営係
目標	珍奇性に富んだ付加価値の非常に高い立木の育成上の未解明部分について検討し、試験地設定を行い、その成長特性(コナ出紋)の形成、材質変化について調査観察する。				
結果	昭和60年試験地を設置 2x2m 杉小班内 面積 0.05HA (20m x 25m) 本数 113本		技術開発経費内訳		
	植栽木の形成、生育状態について全区域を調査した結果、形質は正常でコナ奇形等は現われていない。上長生長は年間20cmで順調と認められた。		<人工> 千円 物件費 役務費 人件費 基その他 合計		
開発経過と調査内容					
1. 昭和60年春にさし穂を採取し苗木育苗を試みたが一部を除き発根不良に終り、さし木増殖は失敗した。 2. 昭和60年秋、種子を採取し苗木へまき付け育苗を行ったところ順調に生育した。 3. 昭和60年に山出し新植し植栽試験地を設置した。					

4. 保育及び諸調査

- 1) H元年 生育調査 活着率 99.0%
- 2) H2～6年 下刈及び生育状況調査

◎調査結果について

樹種	年度	H 2 (A)			H 6 (B)			比率 (B/A)		
		本数	平均樹径	平均高	本数	平均樹径	平均高	本数	樹径	高
スギ		113	11 mm	67 cm	101	44 mm	159 cm	89 %	400 %	237 %

1) 生育状況等について

- ① 本数/2本の減少は気象害による枯損と下刈時の切損によるものである。
- ② 肥大、上長生長とも順調と認められるがコナ奇形等は現われていない。

評価及び普及指導

技術開発完了報告

秋田管林局
新庄管林署

課題名	銘木類に関する情報の収集及び増殖方法の開発				
指示・自主区分	林野庁	開発期間	S62年度～H6年度	担当	経営係
目標	珍奇性に富んだ付加価値の非常に高い立木の育成上の未解明部分について検討し、試験地設定を行ってその成長特性コブ(出紋)の形成・材質変化について調査観察する				
結果	試験地区域全体を調査した結果		技術開発経費内訳		
	コブ等は現われず形質はほぼ正常である。		<人工> 千円 物件 役務費 人件費 基 礎 その他 合計		
開発経過と調査内容					
① 昭和63年9月に請負により新植 (田圃) 44に ³ (仮植期間) 9/2～9/7 (標高) 320～330 (植付期間) 9/2～9/7 (方位) N (面積) 0.20ha (生産苗畑) 新庄 (植付本数) 600本 (苗令) 1-1-1					

② 平成元年8月9日に活着成績調査
 ・植付本数600本に対して総本数596本の活着本数で活着率は99.3%になる

③ H2年～H6年度 下刈及び生育状況調査

○H2年度 → 総本数582本 活着率97%
 (9/9) 平均根元径 1cm
 " 樹高 58cm
 コブ等奇形は現われていない

○H6年度 → 総本数511本 活着率85%
 平均根元径 3cm
 " 樹高 142cm
 雪害による枯損・折れ等により減少
 コブ等奇形は現われていない